

# せんざんせんこうじ 先山千光寺とスタジイ林<sup>りん</sup>

所在地：洲本市 上内膳



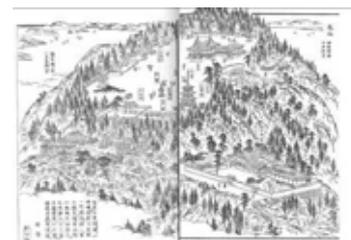
本堂と駒猪



仁王門



淡路十三仏霊場第一番 不動堂



淡路國名所絵図「先山」

千光寺は、「淡路富士」として親しまれる先山山頂に立つ淡路島第一の名刹で、淡路四国八十八ヶ所第一番の札所でもあります。先山が古くから淡路島の山岳信仰の中心であったことから、千光寺は信仰を集め、大勢の参拝客が訪れます。

境内には、仏師運慶作といわれる仁王像のほか、本堂や三重塔、鐘楼堂などが立ち並び、「梵鐘」は国の重要文化財にも指定されています。また、大猪に化身した観音菩薩に導かれた狩人が千光寺を開いたという縁起にちなんだ珍しい駒猪が見られます。

ひょうごの森百選に選ばれた先山のスタジイ林と千光寺が一体となり、淡路島の豊かな自然と歴史を感じさせる景観が広がっています。

- 【景観の特徴】
- ✓ 自然がつくりだす景観
  - ✓ 歴史がつくりだす景観
  - 生活・文化がつくりだす景観
  - 新しくつくりだす景観

## 【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道洲本 IC から県道 469 号線から、県道 465 号線を北上し、車で 25 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図